

指定管理導入施設実績評価シート（令和5年度）

	施設所管課	福祉部 子ども未来局 子育て総合支援センター
施設名	木戸つどいの広場	
指定管理者	NPO法人 子育てネットワーク志賀うりぼう	
指定期間	令和2年 4月 1日 ～ 令和7年 3月 31日	
指定管理料	年額 5,732,000円	（総額 28,660,000 円）
設置目的	地域の子育て支援機能の充実を図ることにより、親の子育てに関する不安感等を緩和するとともに、子どもが健やかに育つことに寄与するため。	
業務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て中の家族の交流の機会及び場所の提供 ・子育てに関する相談及び講座の実施 ・子育てに関する情報の提供 ・子育てに関する事業を行う者等との連携及び調整 	

所管課 総合評価	I～IVによる総合評価	総合評価コメント
	B (良好)	新型コロナウイルスも落ち着き、また、利用者のニーズにあった事業展開をされ、利用者数は目標値より増えた。利用者増となるよう事業の内容や手法を考察された結果、一定講座参加人数に反映されている点は評価できる。収支状況については、人件費が抑えられたが予算を超える執行となった。

評価項目及び評価の視点	確認資料	自己評価	自己評価事由	所管課評価	所管課評価事由
施設の設置目的の達成 <input type="checkbox"/> 施設の設置目的を十分に理解し、それを踏まえ管理運営に努めていたか。	条例、仕様書、事業計画書、事業報告書	B (良好)	施設の設置目的を踏まえて管理運営に努めている。今年度は規定通りに戻し、中止していた講座も再開した。	B (良好)	施設の設置目的を十分に理解し、それを踏まえ管理運営に努められている。
職員の勤務実績・配置状況・労働条件 <input type="checkbox"/> 事業計画書に沿った職員を配置していたか。 <input type="checkbox"/> 必要な資格、経験を有する職員を確保していたか。 <input type="checkbox"/> 出勤状況、勤務形態等、労働条件が適正であったか。 <input type="checkbox"/> 障害者の雇用促進に努めていたか。	仕様書、事業計画書、日報、勤務表、資格証、実地調査、労働条件モニタリング	B (良好)	各事業に適切に職員を配置するようにしている。経験年数の長いスタッフと短いスタッフでシフトを組むなど、フレッシュな感覚も大事にしている。	B (良好)	事業計画に沿った、人員を配置をされている。出勤状況、勤務形態等、労働条件が適正である。
職員の研修 <input type="checkbox"/> 事業計画書に基づき、業務に必要な研修、教育が実施できたか。	仕様書、事業計画書、事業報告書、研修資料等	B (良好)	年間を通して講師による講座を2回、オンラインや動画配信による研修を2回実施した。	B (良好)	事業計画書に基づき、業務に必要な研修、教育が実施されている。
法令等遵守 <input type="checkbox"/> 関係法令、条例等を遵守していたか。	仕様書、関係法令等、実地調査	B (良好)	法令、条例の順守に努めた。	B (良好)	関係法令、条例等を遵守されている。
個人情報保護・情報公開 <input type="checkbox"/> 個人情報・情報公開の取り扱いについて、協定書に基づき適切に行っていたか。	仕様書、協定書、管理方法（実地調査）	B (良好)	協定書に基づき、適切に行っている。個人情報に関する書類については鍵付きロッカーで管理している。	B (良好)	個人情報の保管等取り扱いは適正に行われている。
管理記録 <input type="checkbox"/> 業務日誌等を適切に整備、保管していたか。 <input type="checkbox"/> 点検結果や修繕履歴等を適切に記録・保管していたか。	日報、点検結果等関係書類、実地調査	B (良好)	業務日誌は適切に整備保管している。点検結果も常時記録保管している。	B (良好)	業務日誌、点検結果とも適正に整備、保管されている。
連絡体制 <input type="checkbox"/> 市と指定管理者間で十分に連絡、調整を行っていたか。 <input type="checkbox"/> 事業計画書、月報、事業報告書、その他報告書等の提出や内容が適正であったか。	仕様書、事業計画書、事業報告書等関係書類	B (良好)	必要事項については直接電話やメール等で随時連絡しており、事業計画書、事業報告書、会計報告書等、毎月提出した。	B (良好)	随時連絡調整をとり事業運営がされている。事業報告書等の提出も適正である。
緊急時対応 <input type="checkbox"/> 事故・災害等の緊急時の連絡体制が確保されていたか。 <input type="checkbox"/> 緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行うなど、職員への指導徹底を図っていたか。	仕様書、事業計画書、事業報告書、緊急時対応マニュアル	B (良好)	緊急時の連絡については、スタッフにはLINE等を使つての連絡体制が整っている。木戸市民センターの避難訓練に参加し、救急救命法の講習も受けた。	B (良好)	緊急時の連絡体制は確保されている。マニュアルは適切に整備されている。
《I 総括》 業務の実施体制に関する評価【標準8項目／当施設8項目】		B (良好)		B (良好)	

指定管理導入施設実績評価シート（令和5年度）

評価項目及び評価の視点		確認資料	自己評価	自己評価事由	所管課評価	所管課評価事由
Ⅱ 内容・水準	施設管理 □ 開館日、開館時間を遵守していたか。 □ 事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じていたか。	条例、規則、仕様書、事業計画書、日報	B (良好)	開館日、開館時間は順守している。事故防止、安全への対策は日頃から気を配っている。	B (良好)	開館日、開館時間は遵守されている。点検・確認を行い事故防止に努めている。
	利用状況 □ 利用者数、稼働率等が前年度実績や目標と比較し適正な水準であったか。	事業計画書、事業報告書	B (良好)	月ごとに利用者が回復している。イベントや講座への参加も増えてきた。	B (良好)	前年度同時期と比較すると増加している。
	利用者対応 □ 利用許可や案内等、職員の対応は迅速かつ適切に行っていたか。 □ 服装、言葉遣い、接客態度等の接遇は適切であったか。 □ 利用者に対して設備、備品等を適切に提供したか。	業務マニュアル、意見・苦情等受付簿、アンケート、実地調査	B (良好)	呼び出しベルによる迅速な受付対応は利用者にも好評であった。コロナ禍の間しまっていた木のおもちゃや布製のおもちゃも出して利用者には好評だった。	B (良好)	利用者への対応は適切に行われている。設備、備品等は適切に提供している。
	業務運営(全体) □ 事業計画書に則し、事業を計画どおり実施したか。 □ 利用促進に向け、積極的に取り組んでいるか。	仕様書、事業計画書、事業報告書、実地調査	B (良好)	事業計画書に即し、事業を計画通りに実施した。11月からはリフレッシュ講座も再開した。	B (良好)	事業は計画書とおり実施されている。利用促進に向け、積極的に取り組んでいる。
	自主事業運営 □ 自主事業計画書に則し、事業を計画どおり実施したか。 □ 利用者の満足度を高める工夫がされたか。 □ 事業の実施により市民サービスの向上に効果があったか。 □ 施設の設置目的に沿った自主事業を実施したか。	仕様書、自主事業計画書、自主事業報告書、実地調査	B (良好)	自主事業計画書に則って、事業を進めている。また利用者のニーズに沿った事業を提供できるようにアンケートだけでなく、ひろばで意見を聞いたりしている。	B (良好)	利用者のニーズに沿った講座内容を検討し、実施されている。施設の設置目的に沿った自主事業を実施されている。
	維持管理 □ 施設、設備の保守管理(点検・修繕)を計画的に実施したか。 □ 修繕が必要な箇所について、適切に対応したか。 □ 日常の清掃、保安、警備は適切に実施しているか。 □ 備品台帳に基づき備品を管理、修繕したか。 □ 植栽、樹木等の維持管理を定期的に行い、美観が保たれていたか。	仕様書、備品台帳、点検結果、委託契約書、実地調査	B (良好)	評価項目についてはすべて実施できている。施設が老朽化し、修繕が間に合わないところが増えてきた。以前よりお湯が出なくて困っていたが、今季修理してもらった。	B (良好)	施設、設備の点検や清掃は定期的に行われている。必要な修繕も迅速に対応されている。
	情報提供 □ 施設案内、事業の開催案内等のパンフレット類を整備し、情報発信に努めていたか。 □ ホームページ等の管理及び更新は適切に行っているか。	パンフレット・ホームページ等、実地調査	B (良好)	通信やHP、公式LINEアカウントも継続しながら、Instagramによる発信もしている。より内容を工夫している。	B (良好)	通信紙の発行やHP、SNSにより情報発信がなされている。
	環境配慮 □ 省資源、省エネルギー等環境への配慮、リサイクル等の推進等に努めていたか。	関係書類、実地調査	B (良好)	古紙回収、シュレッダーゴミの回収等、資源回収に積極的に参加している。	B (良好)	古紙回収や不用品のリサイクル推進に努めている。
	意見・要望・苦情 □ 意見・要望・苦情等を把握する仕組みを確立しているか。 □ 要望・苦情等の対応に迅速かつ適切に対応し、可能なものは管理運営に反映していたか。	事業計画書、事業報告書、日報、アンケート	B (良好)	要望、苦情についてはできるかぎり誠意を持って対応するようにしている。	B (良好)	意見箱の設置やひろばでの見守りの中で、要望や意見に対し迅速に対応されている。
	利用者アンケート □ 利用者アンケート調査等を実施するなど、利用者ニーズを積極的に把握し、その結果を管理運営に反映していたか。	事業計画書、アンケート、実地調査	B (良好)	10月のひろばアンケート、11月のアンケートともにその結果はスタッフ間で共有して対応、改善に努めた。	B (良好)	利用者アンケート調査を実施、利用者の満足度やニーズを積極的に把握し、また反映した、ひろばの運営がなされている。
《Ⅱ総括》 業務の内容・水準に関する評価【標準10項目/当施設10項目】			B (良好)		B (良好)	
Ⅲ 収支等	経理事務 □ 専用口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行ったか。 □ 経理区分を設け、指定管理料を適正に執行していたか。 □ 料金徴収、減免、還付の手続きは適切に処理していたか。	預金通帳、出納帳、利用申請書・減免申請書等、実地調査(金庫等)	B (良好)	日々の会計処理は迅速に行われている。専用口座、帳簿等も備え、経理事務は適切に行っている。	B (良好)	専用口座、帳簿を備え、適切に経理事務が行われている。
	収支状況 □ 予算と決算に大幅な相違がなく、収入-支出はプラスとなっているか。 □ 収支状況が対前年度比及び当初の目標を達成しているか。	事業計画書、事業報告書	B (良好)	ほぼ計画通り、運営できている。開館時間が長くなったことで、予想以上経費は増えたが、赤字にならないよう努力した。	B (良好)	昨年度より増大した決算となっているが、概ね収入に見合った支出となっている。
	経費節減の取組 □ 経費削減に向けた取り組みを積極的に実施し、その効果が上がったか。 □ 清掃、警備、保守点検、修繕等の第三者への委託が適切な水準、内容で実施されたか。	仕様書、事業計画書、事業報告書、委託契約書、実地調査	B (良好)	経費削減については少ない予算の中で最大限のパフォーマンスができるように、日々工夫を重ねた。	B (良好)	経費削減に向けた取り組みを積極的に実施し、経費削減の努力もなされている。
	《Ⅲ総括》 経費の収支等に関する評価【標準3項目/当施設3項目】			B (良好)		B (良好)
Ⅳ その他(独自)	その他 □ 努力事項として掲げた気軽に相談できる体制づくりを推進したか。	仕様書、事業計画書、事業報告書、実地調査	B (良好)	前期に引き続き、ひろばでの相談件数をカウントしている。広場で相談されることもあるが、今期は虹の日(相談日)を利用される人がいつもより多かった。	B (良好)	気軽に相談できる雰囲気づくりに努められている。
	《Ⅳ総括》 その他に関する評価【当施設1項目】			B (良好)		B (良好)

指定管理導入施設実績評価シート（令和5年度）

主な成果 (全体)	利用者数	目標	4,500 人	⇒	実績	6,513人
	講座開催数	目標	50 回	⇒	実績	84回
	講座参加人数	目標	400 人	⇒	実績	932人
	【指定管理者コメント】 コロナが落ち着き、利用者が増加した。低年齢層が多いので、4月当初は少なく、3月になると増えてくるが、今年も同じような傾向だった。特によく利用される親子さんについては、保育園入園までの1年でいろいろなことを吸収され、特にお母さんがたくましくなっていられる姿をみることができた。日曜日はお父さんの利用が多く、子育てについてスタッフと話をされることも多くなり、積極的に子育てに関わろうとする姿勢がよくみられた。					
【施設所管課コメント】 利用者数は当初の目標人数を上回った。 講座の開催については、利用者のニーズもふまえ工夫して実施されていた。						

自主事業 実施による 成果	<主な自主事業の実施状況>				
	事業名	指定自主事業・自主事業の別	事業内容	実施状況 (実施・追加・未実施)	特記事項(「未実施」の場合はその理由)
	ぴよっこ	指定自主事業	0歳児の保護者対象のおしゃべり会	実施	毎月第1・2・4・5水曜日(学校園の休業期間を除く)
	こけこっこ	指定自主事業	1, 2歳児の保護者対象のおしゃべり会	実施	毎月第3水曜日(学校園の休業期間を除く) 3月は第3水曜日が祝日のため、第3水曜日に実施
	ふわふわファミリーのつどい	指定自主事業	親子で楽しむイベントと、お誕生日会	実施	月1回実施
	マンマ	指定自主事業	食育講座。離乳食と幼児食の隔月での実施に変更した。	実施	毎月1回実施
	虹の日(相談日)	指定自主事業	公認心理師による発達相談	実施	毎月1回第1水曜日に実施
	なないろBASE	指定自主事業	保護者のリフレッシュ支援事業	実施	随時
	リフレッシュ講座	指定自主事業	保護者のリフレッシュ講座(託児付き)	実施	毎月1回実施予定
	【指定管理者コメント】 今年度はにじっこ開設15周年を記念して、「にじっこ体操」を製作し、毎月の「ふわふわファミリーのつどい」で披露した。また、地域の民生委員主催のイベントに年2回ずつ呼ばれて出向き、遊びの提供をするとともににじっこの宣伝をした。コロナ禍が落ち着き、これまであまり外に出なかった年齢層の親子ににじっこ利用してもらおうきっかけづくりに務めた1年だった。特に申込制でない、「工作の日」「絵本の日」はちょっとしたおでかけに参加しやすかった様子だった。夏の「迷路」も恒例行事になってきたが、子どもたちには好評で、11月から再開した託児付きのリフレッシュ講座はお母さんたちに好評だった。				
【施設所管課コメント】 利用者のニーズを分析されたり、地域の参加者増につながるよう講座を工夫されている。 また、事業を工夫されており、事業の満足度が高いことも評価する。 地域と連携して子育て支援の働きかけもされており、利用者の増加の努力もされている。。					

課題及び 課題解決 の結果	【指定管理者コメント】 今年度の努力事項としては、「気軽に相談できる体制づくり」だったが、従来より広場で相談を受けることはよくあったが、実際に数値化してみても、普段の話の中でいろいろと相談されていることを改めて自覚した。公認心理師による発達相談日の利用も昨年より増え、定着してきた印象を受ける。利用者にインタビューしてみると、「相談」と名付けて日を設定すると、「特に困ってないかも」「相談するほどではないかも」と参加することのハードルがあがってしまうようなので、悩みが気軽に出来るような、悩みがなくても参加できるような、食育講座の「おにぎりの日」のような企画を工夫して実施してみたいと思う。
	【施設所管課コメント】 多くの利用者に安心してひろばに来てもらう環境の整備、事業の運営に取り組まれた。 コロナ前の状況に戻していく中で、利用者数増に向けて、引き続き取り組んでいく必要がある。

特記事項等	
--------------	--

※評価基準：項目別評価、《総括》、総合評価の評価基準(A～D)は、モニタリングチェックシートと同様とする。

※評価手順：指定管理者自己評価 **提出** → 所管課評価 **通知** → 指定管理者 **送付** → 行政改革推進課(ホームページ等により結果公表)